

K U N

広報

I M I



No.273

1996—3月

平成8年3月15日

編集・発行 国見町総務課



ひな祭は オイシイ!

(藤田幼稚園)

米の生産調整	2～3
建築文化賞・大木戸ふれあいセンター	4～5
中国研修紀行・公共下水道	6～7
わたしの主張・骨粗しょう症	8～9
お知らせ	10～11
公民館だより	12～13
わだい	14

稲作農家にも市場の風

新食糧法で始まる農政改革

二月十六日、新食糧法のもと
で実施される生産調整について
話し合う国見町新生産調整推進

対策協議会が開催されました。
この協議会は、生産者をはじめ
より関係機関や団体等が協力し

あい生産調整の実効性を確保し、
米価の安定と望ましい農業経営
の実現を図ることを目的に設置
されたものです。この日の議題
は、平成八年度の新生産調整推
進対策の基本方針と調整面積及
びその推進方法について。

これによって農家は、「米を売
る自由」を手に入れることはで
きるのですが、一方で、生産調
整の成否が米の価格安定に大き
く関係してくるようになります。
出席者は、稲作農家の主体性
を掲げた生産調整への不安感と
農家として生き残る方策を見極
めようと真剣な討論が展開され
ました。

国見町の新生産調整推進対策協議会設置

町の生産調整面積は171.39ヘクタール

【国見町における転作配分】

平成8年度 新生産調整推進対策	平成7年度 水田営農活性化対策	比 較
水田営農活性化対策ベースでの 生産調整対象水田面積 171.39ha …①	148ha うち多用途利用米 9.666ha (48,330kg)	15.8%増
控除面積 - 永年性作物等での定着した面積 67.93ha …② - 加工用米 (37,770kg) 7.72ha …③		
国見町の生産調整対象水田面積 (ガイドライン) ①-②-③= 95.74ha		

【生産調整水田面積の提示方法】

・農業者別の目標面積

$$\text{平成7年度の配分率} \times \text{対前年増加率} = \text{平成8年度配分率}$$

$$26\% \times 1.158 = 30\%$$

(農業者別の転作など目標面積は、水田面積に30%をかけ、定着分と
加工用米を差し引いて計算。)

・加工用米換算面積

国見町に示された加工用米生産予定面積は、見込面積として7.72ha
(であり、対象水田面積から定着面積を差し引き、残った面積(水稲作
付可能面積)割に直し、右下の表のとおり数量を設定する。)

(例) 国見太郎さんの場合

水田面積

100a (定着分20aを含む)

・水田営農活性化対策ベースでの 生産調整水田面積

$$100a \times 30\% = 30.00a \dots ①$$

・控除面積

定着面積 20.00a …②

加工用米換算面積

$$(2 \text{袋} = 60\text{kg}) \quad 1.20a \dots ③$$

太郎さんの生産調整水田面積
(ガイドライン)

$$① - ② - ③ = 8.80a$$

定着分を除いた水田面積	加工用米数量
30a 未満	0 袋 / 30kg
30a 以上 50a 未満	1 袋 / 30kg
50a 以上 100a 未満	2 袋 / 30kg
100a 以上 150a 未満	3 袋 / 30kg
150a 以上 200a 未満	4 袋 / 30kg
200a 以上 250a 未満	5 袋 / 30kg
250a 以上	6 袋 / 30kg

転作目標面積を100%実施してい
る場合は、加工用米の提示を返す
ことができる。

なお、加工用米換算面積は、30kg
あたり 0.6a とする。

新生産調整推進対策のあらまし

国見町における新生産調整推進対策への取り組みは、次のとおりです。

とも補償事業には、伊達みらい農業協同組合が取り組むこととなります。また、国見町内の調整を超える分については、県中央会と連絡を取り合い地域間調整に取り組めます。

農家のみなさんは、お示しした農家ことのガイドラインを受け、農協の指導のもと、とも補償事業を活用した地域内・地域間調整を積極的に推進し、生産調整の実効確保にご協力ください。

国見町としては、適地適作を前提とした定着性、収益性の高い作物への転作を促進するため、次の助成を積極的に行います。

- ① 田から畑への転換における条件整備への助成
 - ② 転作として植栽する作物（桃・柿・サクラナボ）の苗木購入の助成
 - ③ 転作用資材（暗きょパイプ）の現物支給
- ※これらの助成については、農協を通しての申請となります。

■問い合わせ

農林課

☎ 05 2111 内線 273

J A 営農センター

☎ 05 2221



生産調整を

実施しなかったら

米が生産過剰になると、現行の二万円程度の自主流通米の価格は半値程度まで下落すると予測。また、生産調整が八割程度ならば、価格が二割下落（一万五千元以下になる確率は約三分の一）、稲作所得は四割も下がると予測されています。加えて、必ず売れ残りが生じ、売れ残った米を市場隔離する経費が必要となり、その額は年間二百四十億円ものばります。この費用は、稲作農家の負担となるうえ、翌年以降の生産調整面積を自ら拡大することにもなります。

ポイント1 とも補償は 全員参加で

「とも補償」とは、生産調整を地域全体で円滑に進めるため、地域の話し合いに基づき、生産調整による経済的不利益を農家がお互いに補償し合うもので、農協が実施します。

【とも補償の概要】

- ・農家の提出金と国の助成金で基金を創設。
- ・基金の使途は、農家に支払う「とも補償」に限定。
- ・国の助成（地域調整推進助成）は、計画区域内の三分の二以上の農家が参加すれば交付。
- 【とも補償の効果】

地域全体で生産調整実施農家と稲作農家との間で所得調整が行われ、全体として生産調整が円滑に行われることとなります。中核の農家が他の農家の転作を一手に引き受け、転作営農の規模拡大と生産性向上を図ったり、大規模農家が農地の貸借又は作業の受委託を行って経営規模を拡大し、転作と稲作を組み合わせた望ましい営農を進めることも可能になります。

ポイント2 地域間調整に 取り組もう

地域間調整とは、農協間、市町村間で生産調整目標を調整することです。

【受け手のメリット】

野菜、花きなどの収益性の高い転作物を営農の中心に置く地域や超過達成している地域が生産調整目標面積の一部を引き受けることで、

【生産調整助成金】

（とも補償金・肩代わり料）

（転作物取益）

などで所得向上が図られます。

【出し手のメリット】

銘柄米生産地帯では、生産調整目標面積を他の地域に肩代わりしてもらうことによって、水稲作付面積拡大によるコスト低減が図られます。

ポイント3

調整水田を 活用しよう

平成七年度に緊急措置として導入された調整水田が認められます。調整水田の助成金は、

- ・米不足になったときに容易に水稲作に復帰可能

・国土の保全など水田の持つ多目的機能を維持
・連作障害を回避

調整水田の主な要件は、次のとおりです。

- ・水稲の生産力を維持するため、一定期間の水張り管理や除草などが行われていること
- ・前年度に保全管理などが行われた水田でないこと

調整水田の現地確認が容易な場合には、一筆の一部分での実施も認められます。ただし、原則として一アール以上必要です。

ポイント4 新たな加工用米に 取り組もう

これまでの他用途利用米が廃止され、農家と実需者との契約に基づき、酒造用、加工米飯用の米穀については、新たな加工用米として計画流通米の一部に位置付けられました。加工用米は、他用途利用米とは異なり生産調整の手法として扱われず、生産調整目標面積の算定にあたっては、契約生産数量を面積に換算し、あらかじめ水田営農活性化対策ベースでの生産調整目標面積から除外されます。



観月台文化センター

福島県建築文化節

準賞を受賞



▼児童室で



▼デイサビスルームで



第十四回県建築文化賞の入賞七件が発表され、国見町観月台文化センターが準賞に選ばれた。

この文化賞は、地域の周辺環境に調和し、文化の薫り高い魅力ある街づくりに寄与している建築物をたたえるもので、福島県、福島県建設業協会などが主催。



▲ホールで



▲お風呂でリフレッシュ

今回の応募総数は、六十八件。今年度は、ふくしま国体が開催されたことから、文化・スポーツ施設の応募が多く、応募建築物の水準が例年になく高かったことが特徴。

審査会では、正賞、準賞いずれも甲乙つけがたく、審査委員の中でも意見が分かれ、選考が難航したとのこと。

観月台文化センターの準賞受賞は、観月台公園一帯の福祉・文化ゾーンの中核施設として建設された施設であること、多目的施設が複合されているながらも全体的に良くまとまっていること、公園整備や既存体育館の外部改装など周辺整備にも努力していること、そして町木の赤松をイメージした和風外観、これと対比する硬質でシンボリックな展望台の双方が、周囲の景観とうまく調和し、落ち着いた雰囲気を出していることが評価されたものです。

当町の建築物の同文化賞入賞は、森江野小学校校舎と森江野幼稚園園舎の奨励賞受賞に続き二度目。

なお、今回の正賞受賞は、塙町コミュニティプラザ・塙町立図書館。

大木戸に

地区中央集会所

大木戸ふれあいセンター上棟式

完成は今年七月末予定

二月十四日、大木戸地区の「ふれあいの拠点」となる「大木戸ふれあいセンター」の上棟式が行われました。

式に出席した富永町長は「地区民から強い要望のあった大木戸ふれあいセンターが着々とできあがりつつあることはたいへんうれしいことです」とあいさつ。

このふれあいセンターは、自治省のふるさとづくり事業の指定を受け、国見町民運動場の一角に昨年十一月から建設を進めているもの。

鉄骨平屋建て延べ約五百四十㎡。金属成型かわらぶき屋根とナマコ壁風の模様など養蚕農家と土蔵をイメージした外観が特

徴。

六十畳の広さを持つふれあいの間、季節保育所にも利用する世代交流ルーム、生活体験実習室、農事研究室などを備えています。

また、ソフトボール一面分を残す町民運動場と今後建設予定の大木戸小学校体育館とともに大木戸地区の一体的な交流施設として位置付けられます。

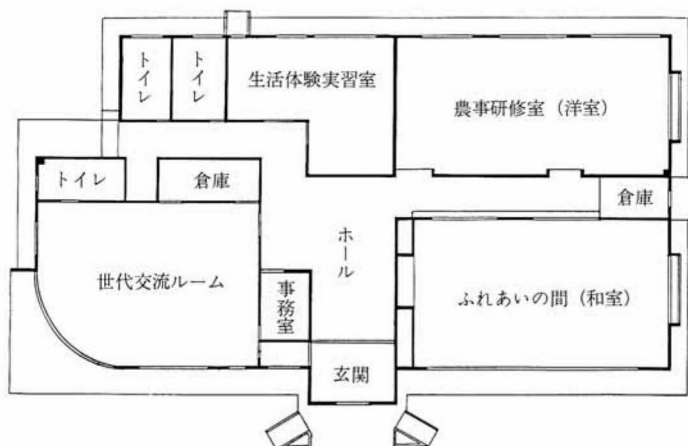
完成は、平成八年七月末の予定。総工費は約九千九百七十万円。

財源は、事業費の75%が起債。この起債のうち、元金と利子の55%が、今後十年間、地方交付税で交付されます。

【正面図】



【平面図】



中国研修紀行 (3)

国見町農業委員長

賀藤 貞

柿の輸出は

三千トン

四日目。ホテルの窓から外を眺めると、絵に描いたようなすばらしい風景が目飛び込んで



くる。中国独特のものである。今日は、青州公司の方たちの案内で、柿の現地視察をする。初めに、集荷倉庫と作業場に案内された。ここで包装するのだそう。年間約三千トンの柿を日本へ輸出しているという。

この時期、倉庫に干柿はなかったが、細かく切り刻んだリンゴを地面に撒き、天日で乾燥させていた。これは、家畜の飼料にするという。また、干瓢もビニールで囲んで乾燥させてある。今、農家一戸あたり約七畝の畑が国から支給されている。そのかわり、収穫した小麦五十kgを国に納めなければならない。その分の代価はもちろん支払われる。そして余剰の収穫物については、農家が自由にできるといふ。共産主義国の自由経済政策の表われである。

柿は小ぶり

加工は手作業

さて、次は柿を出荷している農家に向かう。

バスは山間部へと入っていく。山間のデコボコな道を走る。畑は赤土で、コロコロした固い土のようである。夫婦で畑を耕している姿があらこちらに見える。その周りで子どもが一人で遊んでいる。日本ではとうに見られなくなった農村の原風景が、この国には残っている。

柿の木が見えてきた。柿の専用畑となっているのかと思えばそうではない。畑の隅に一本、家の前に二本と、あらこちら

に点在している。柿の実は、細長い蜂屋柿に似ている。総じてみな小ぶりである。もぎとって包丁で皮をむくという。私たちが行っている機械での皮むきや乾燥法などを説明すると、「機械に頼らなくとも人手がある。生産能力を上げることなど、さほど考えていない」という。モモ畑もある。小さな青い実が付いている。食味はない。それでも立派な果物として育てている。

曲がりくねった道を登っていくと、荷車を石をいっぺい積んだ農夫に出会う。石の上に子どもがちゃんと乗っている。その石で家造るという。驚いた。広い国土を持つ中国で、地味

が肥えている場所がたなくさんあるように、どうしてこんな所にといふかしく思うほどの山間に、小さな畑がたなくさんある。案内をしてくれている公司の方に、何を作るのかと尋ねると小麦を播くのだという。唐鎌のような道具で黙々と耕している。人力である。それが今の中国農業を支えている。彼らの姿を見てみると、日本の農業がつかいとかか苦しいとかいってられない気分になる。もう一方で、たとえ中国の柿が輸入されても、我々県北地方の干柿は心配いらない

なという気にもなってくる。さまざまな思いが胸に浮かぶ。考えさせられることが多い。すべての視察を終え、公司に戻り意見の交換をする。

青州を後に

公司の方たちと別れ、青島空港へとバスを走らせる。舗装された一般道路にトウモロコシが並べてある。乾燥させるためののだそう。青島空港に着く。飛行機に乗り込むが、やはり予定どおりには飛ばない。太陽が西に傾いた頃、ようやく離陸。機体に夕日を浴びながら南へと飛ぶ。

上海のホテルで二班団員の元気な顔を見たときは、安堵の思いに胸をなでおろした。上海で最後の夜を過ごす。

九月二十五日、四泊五日の全日程を終了し、午前十一時三十五分（現地時間）に上海空港を離陸、午後三時二十分（日本時間）に成田空港着。家路につく。

今回の中国研修に際し、町当局並びに関係諸氏に心からお礼を申し上げつつ、研修レポートを終わらせていただく。

公共下水道の 一部供用開始を前に

9

町の公共下水道が四月一日から一部の地域で使用できることになりました。この処理区域内の四百余のご家庭や事業所の皆さんは、早急に排水設備工事を行い、快適な町づくりにご協力くださるようお願いいたします。

排水設備工事

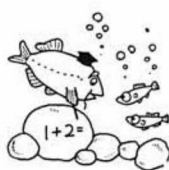
排水設備工事の あらまし

排水設備とは、家庭の台所や浴室、洗濯水などの排水と水洗トイレからの排水を排水管で公共汚水マスに接続する部分までの施設をいいます。この排水設備工事は、一定の資格を持ち、町が指定した「指定工事店」でなければ施工することができないことになっています。「指定工事店」に工事を依頼すると、基準にあった設計見積をし、工事の申請等の書類作成、届出などの手続を皆さんに変わって行い、町の検査を受けて責任施工をします。

- 工事に要する日数は、一般住宅の場合、2～3日程度。そのうち、トイレが使えないのは、半日程度です。
- トイレや台所などの排水口から公共汚水マスまでの排水管を布設します。
- 便槽のし尿をくみ取ってから壊し、消毒した砂で埋めます。
- 水洗便器とタンクを据え付け給水管の配管をします。
- 工事が完了すると指定工事店と町都市整備課の職員が検査を行い、検査に合格すると検

国見町下水道排水設備指定工事店

指定工事店名	電話	所在地
★(有)後藤設備	85-3103	藤田字五反田1-23
★(有)国見設備	85-3063	藤田字日向二、7-14
(有)佐藤工務所	85-2356	藤田字太子堂32-1
(有)斎藤工務店	85-2249	藤田字町裏8
★国見ガス住宅設備㈱	85-2137	藤田字日向三、4-1
㈱福島総合エンジニアリング国見営業所	85-2880	泉田字石田後28-1
阿部商店	85-3085	藤田字町尻一、7-4
(有)村木建設	85-2357	藤田字南60
★県北水道	85-2722	藤田字町尻二、9
(有)館ヶ崎建設	85-2759	徳江字北小屋17-2
(有)伊藤石材	85-2381	森山字中ノ目25
(有)建設業阿部屋	85-2628	藤田字北52
(有)鈴木和土木	77-0078	西大枝字上台17
(有)安藤建設工業	85-2051	小坂字川原10
鈴木建材	85-5226	藤田字沢田二、11-2
㈱志村建設	85-2478	大木戸字富士見平1
斎藤正雄	85-4572	小坂字上前田9



査済証を交付します。検査済証は目につきやすい場所にお貼りください。

工事などの詳しいことは、指定工事店にお尋ねください。

問い合わせ

都市整備課 下水道係
☎8521111 内線261

指定工事店名	電話	所在地
(有)佐久間工業	85-2143	森山字上野台5
(有)渡辺建設	85-2404	徳江字团扇3-1
(有)川島組	85-2673	山崎字太子堂6
★(有)斎久設備	85-2310	山崎字東滝山20
(有)斎藤建設	85-2263	徳江字親郷25
(有)遠藤石材工業	85-2166	森山字東国見36
★(有)高城工業	85-3609	高城字廣地31
★(有)国見建工	85-4522	山崎字下亀田1-22
斎藤石材建設	85-5117	高城字下家老9-22
㈱リフォーミーゴト	85-2325	藤田字五反田1-22
★半沢水道工業所	85-3198	大木戸字馬場2-1

※水道工事については、町水道工事指定店(★印)で施工してください。



「第十七回少年の主張福島県大会」

で、吉田祥子さん（県北中三年）が、優良賞に選ばれました。

この大会は、心身ともに発達期にある中学生が、家庭や学校、仲間とのふれあいの中から、自立心や社会性を育むとともに、親や地域が青少年の健全育成について理解と関心を持つとうと昭和五十四年の国際児童年を期に始めら

少年の主張福島県大会

優良賞に

吉田さん



れたものです。

今回は、県内の百四十三校から、二万四千もの作品が寄せられました。

吉田さんの意見発表は、駅のホームで、大きな荷物を持った老婦人を目にしたとき、「手を貸してあげたい。でも、恥ずかしい」と感じた時の心の葛藤から得た決意を述べたものです。

以下は、その全文。



私が得た

大切なこと

高齢化社会……。最近、この言葉をよく耳にしませんか？

新聞、テレビなどではそれに關するさまざまな情報があります。私は、この夏休みまで、その言葉を聞き流していたことが多かったように思います。ですが、この夏休みに起こったあることが、私にある決意を持たせたのです。

私は、夏休みに市内の同学年の人たちの刺激を受けながら勉強したいと思い、夏期講習に通うことにしました。当然ながら、帰りの電車で、疲れが出て、座りたいとも思っています。そんな気持ちでホームへの階段を下りていたとき、ある場面に出会ったのです。

二人の老婦人が、とても大きな荷物を運んでいました。それを見たホームにいた男性は、不言実行というべきか、何のためらいもなく老婦人たちに近づき、二言三言話しかけ、荷物を運びました。老婦人たちは、とてもうれしそうに男性にお礼を言っていました。私は、その男性の思いやりの行動を尊敬しました。胸がしめつけられるようなうれしさでいっぱいになり、親切と

いうのは、周りの人たちがうれしくさせるものなんだ、と実感しました。そして、私もそんな親切をしよう、心の中で決めました。

ある日、階段をふらふらと下りているおばあさんがいたとき私は、ついこの間の決意を思い出してしまいました。しかし、次の瞬間、私はブレイキがかかったのです。「ほら、助けてあげなよ」「みんな見てよ、はずかしいからやめようよ」私の二つの正反対の気持ちは、どっちも譲らず、結局、自分の中で葛藤しているうちに、そのおばあさんは電車に乗るところでした。「バカ。いくじなし。」自分で自分を責めて、その日は悔しいようなやせなような気持ちで電車に乗りました。

行動する。思ったより難しいことでした。自分の意志と逆の気持ちが出てきてしまうのです。あの男性の行動を尊敬はしても、思うだけでは行動に移せません。自分は、回りを気にしている。それなら、本当の思いやりとはいえないのではないのでしょうか。私は思うだけで行動に移せない自分自身に腹が立ちました。

高齢化社会の中のお年寄り自身の生き方や年金などがよく問題にされますが、私はむしろ若

者がお年寄りに対して思いやりの気持ちを持つことが大切だと思いがち。自分が一歩譲れば、お年寄りが一つ楽に過ごせる。そんな「助け合い」の社会が発展するように、私自身、お年寄りを大事にしたいと思うようになりました。

お年寄りの人たちも、私たちと同じように楽しみがあるのだしよう。気持ちは若くても、体が思うように動かないことも多い。そんな時に、誰かのやさしい手が差し伸べられたら、お年寄りは自分のしたいことができ、そして、手を差し伸べた人も、うれしい気持ちになると思います。

私はあの日、何もしてあげられなかったけれど、そんな場面に出会ったら、少しでもその人にとって役立つような行動ができるようになりたいです。そして、できることなら周りの人々にもこんな私の気持ちを伝えたいと思います。

夏期講習に行くことで、学校ではできない勉強をすることができました。この出会いには、私を少し成長させてくれたのかも知れません。私は、大切な決意を持ったということをしっかりと心に抱いて生活していきたいと思っています。



骨粗しょう症教室開催



骨粗しょう症の予防を学ぶ

骨粗しょう症ってなに？

骨の成分は、カルシウムやリン、タンパク質、水分からできています。歳をとるごとに骨量（カルシウム）が減って、密度が粗くなっていきます。それが進み骨がスカスカになった状態を骨粗しょう症といいます。

初期の症状は、背中や腰の痛みなどに始まり、次第に脊椎や骨格が曲がったり、身長が縮んだりします。骨自体がもろくなるため、手をついたり転んだだけで骨折することもあります。

その後、予防体操やカルシウムをたっぷり含んでいる「ヒジキとほうれん草の白あえ」と「抹茶ミルク」の試食をしました。

二月十四日、観月台文化センターで骨粗しょう症予防教室が開かれ、約四十人が参加しました。講師は、公立藤田総合病院の二瓶百合子栄養士。はじめに、骨粗しょう症の特徴と予防についての講義。二瓶栄養士は「骨粗しょう症は、男性にくらべ骨の量が少ない女性に多く見られる病気。カルシウムを多く含んだ食事とったり、適度な運動をすることで予防できる」と講義。

骨を強く

長持ちさせる

コツ

- カルシウムの多い食品を取りながら栄養バランスの良い食事を

（牛乳、乳製品はカルシウム吸収率が高い。）

- ビタミンDといっしょに

ビタミンDはカルシウムの吸収率を大幅にアップさせます。
（魚類、レバー、しいたけ等に含まれますが、適度な日光浴でもからだの中につくることができます。）

■適度な運動をからだを動かすとカルシウムが骨に沈着しやすくなります。

- カルシウムの吸収を妨げるもの食物センイ、アルコール、塩分の取りすぎ、ストレス、タバコなどは吸収を悪くします。また、インスタント食品や加工食品を食べていると、カルシウムが吸収されず体外に排出されてしまいます。

老人医療一部負担金改定

外来は 一、〇二〇円

入院は 七二〇円

平成八年四月から、老人医療費の一部負担金の額が、外来時（一月）千二十円、入院時（一日）七百十円に引き上げられました。

この改定は、平成六年平均の全国消費者物価指数が、平成五年に比べ〇・七％上昇したことによるものです。

ただし、低所得者が入院したときの一部負担金については、平成七年度に引き続き、据え置き（三百円）となります。

高額療養費自己負担限度額を

六三、六〇〇円に引上げ

一住民税非課税世帯は据置き

国民健康保険加入者の高額療養費自己負担限度額が、次のとおり引き上げられます。

改定時期は、平成八年五月一日からです。

なお、住民税非課税世帯につ

いては、据え置きになります。

改 定 前	改 定 後
○住民税課税世帯	
(3回まで) 63,000円	(同) 63,600円
(4回から) 37,200円	(同) 据え置き
○住民税非課税世帯	
(3回まで) 35,400円	(同) 据え置き
(4回から) 24,600円	(同) 据え置き

高額療養費支給制度は、毎月一日から月末までの間に支払った医療費が、六万三千六百円（非課税世帯は三万五千四百円）を超えた分について、払い戻すものです。

また、過去十二か月間に高額療養費の払い戻しが四回以上の場合は、四回目から三万七千二百円（住民税非課税世帯は二万四千六百円）を超えた分について払い戻します。

■問い合わせ・申請先

保健福祉課 国保係
☎52111 内線144

固定資産課税台帳

縦覧の延期・納期

変更

地方税法の一部改正が予定されているため、平成八年度固定資産課税台帳の縦覧の延期と平成八年度固定資産税第一期分の納期を次のとおり変更します。

●固定資産課税台帳の縦覧
4月1日から4月22日までの期間に延期

●土曜・日曜を除く
●固定資産税第一期分納期
5月17日から5月31日までの期間に変更

■問い合わせ
税務課 固定資産係
☎52111 内線153

経営移譲年金等の

現況届は

3月29日まで

経営移譲年金と農業者老齢年金の現況届を、3月29日までに

国見町農業委員会へ提出してください。

現況届は、これまでどおり農業者年金基金から、直接受給者へ送付されます。

送付された届出用紙に必要事項を記入し、住民課戸籍住民係で現況の証明を受けたうえで提出してください。

■問い合わせ

国見町農業委員会
☎52111 内線271

緑の

募金へ協力を

つくりよう

小さな木から地球の未来

「緑の羽根」として親しまれてきた緑の羽根募金が、「緑の募金」による森林整備等の推進に關する法律」として法制化され、「緑の募金」として新しくスタートしました。

平成七年度の募金は、県内20地方、市、営林署への活動費交付や地方植樹祭、親子緑の教室の開催、花いっぱい県民運動の実施などに用いられました。

「道路標識改善キャンペーン」意見募集中

道路標識をより見やすく、よりわかりやすくするために建設省、日本道路公団、福島県が共同で道路標識改善キャンペーンを実施しています。道路標識に対するあなたの意見を「専用ハガキ」で受け付けています。

ご意見、ご要望をお寄せください。

なお、専用ハガキは、「国見町役場 建設課」に備えてあります。

■募集期限 平成8年3月31日まで

■問い合わせ 建設課 維持管理係 ☎85-2121 内線241

21世紀に向け、緑豊かで潤いのある美しい地域づくりのため、皆さんのご協力をお願いします。

■期間

(春) 4月1日～5月31日

(秋) 9月1日～10月31日

■問い合わせ

農林課 農林振興係
☎52111 内線273

表示登記

無料相談会

福島県土地家屋調査士会福島支部では、土地や建物の調査や登記についての相談会を開催します。

相談は無料です。気軽においでください。

日時・会場

○福島会場

平成8年4月6日(土)

午前10時から午後3時まで

福島市市民会館

○桑折会場

平成8年4月7日(日)

午前10時から午後3時まで

桑折町民会館

相談内容

土地や建物の調査、測量、登記について

(例)

- ・建物を新築、増改築したとき
- ・建物を壊したとき
- ・土地を分筆、合筆したとき
- ・土地の地目を変更したとき
- ・土地の境界が不明なとき

問い合わせ

県土地家屋調査士会福島支部
☎09986

感動を再び

ふくしま国体

記録ビデオ発売

福島テレビ

ふくしま国体の記録ビデオが福島テレビから発売されました。ビデオは県内のコースごとに、炬火リレーとふるさと紹介、秋季大会の開会式の様子をまとめたものです。

VHS(2時間)

一卷 三五〇〇円(送料別)

■申込方法

「はがき」に、郵便番号、住所、氏名、電話番号、希望するコース名、注文本数を明記。
*ビデオは、七つのコースごとに発売されています。

■申込方法

- ・県中コース
- ・県南コース
- ・会津北コース
- ・会津西コース
- ・会津南コース
- ・申込・問い合わせ
- 〒960
- 福島市上町6の38
- FTV放送センタービデオ係
- ☎01212

福島県旅券窓口の業務時間を延長

～ 4月1日から ～

	業務日	業務時間
県庁窓口	月から金	午前8時45分から午後4時30分 ※申請受付は4時まで
出先窓口 (田島窓口を除く)	月から金	午前8時45分から12時 ※申請受付は11時30分まで 午後1時から4時30分 ※申請受付は4時まで 午前12時から午後1時は昼休み
田島窓口	水曜日のみ	午前9時45分から12時 ※申請受付は11時30分まで 午後1時から3時 ※申請受付は2時30分まで 午前12時から午後1時は昼休み

県の出先機関が 移転します

4月から県の出先機関の一部が次のとおり移転します。

- 西庁舎
- (二階)
- 県政情報センター
- 県東分庁舎
- (二階)
- 県北地方振興局
- 企画振興部
- 県税部
- 商工労働県民部
- 県介護実習・普及センター
- (三階)
- 県北農政事務所

県道案内標識が変わります

県道に「 福島飯坂線」や「 白石石川線」のように番号がついているのをご存じですか？

県道の案内標識は、今まで「路線名」のみの標示でしたが、走行している道路や交差点での進行方向が容易に確認できるよう「番号」による案内を全国で行っています。

また、市販の道路マップの県道案内も「」で標示されていることから、従来の「県道名」に「 県道番号」を標示した道路案内標識を設置してまいります。

(五階)

- 県北社会福祉事務所
- 女性就業援助センター
- 問い合わせ
- 福島県 管財課
- ☎217075

PUBLIC —HALL— NEWS

公民館だより

国見町公民館
国見町大字藤田字敷月台15
TEL 092-676
FAX 092-707

充実した一年間の学習

～阿津賀志学級など閉講～

阿津賀志学級

昨年五月十日に開講した阿津賀志学級の閉講式と交通安全大学習修了式は三月二十二日、百四十五名の熱心な学級生が出席して行われました。

阿津賀志学級の歌斉唱に始まり、はじめに交通安全大学長でもある富永武夫町長より修了式にあたり学長としての挨拶がありました。続いて、平成七年度学習実施報告があった後、鈴木公民館長が中村兼吉さんら三十四名に皆



鈴木公民館長が中村兼吉さんに皆勤賞を授与



富永町長が大波トシ子さんに修了証書を授与



成人学級生の皆さん

勤賞を、八巻モトさんら四十八名に精勤賞を授与しました。

その後、交通安全大学長の富永武夫町長より、修了生代表の大波トシ子さんに交通安全大学習修了証書と記念品が授与されました。

来賓の吉田久男町議会議長から長寿のすばらしさと、阿津賀志学級の発展を願う祝辞をいただきました。

終わりに、村上新吉学級委員長からの謝辞があり修了式は厳粛のうちに和やかに、しかも盛大に終了しました。

成人学級

成人学級の閉講式が二月十六日、観月台文化センター大研修室で二十二名が出席して行われ

ました。

今年度は十二回にわたり学習しましたが、出席率もよく、この閉講式で皆勤賞五名、精勤賞九名に賞状が授与されました。

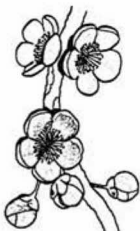
式終了後、今年度最後の学習として、蓬田英夫前教育長をお招きし「若さを保つには努力する気持と勇気が必要である」との講話を聴講しました。実例を挙げたわかりやすい話に、皆聞き入っていました。

くにみ女性教室

昨年五月に開講したくにみ女性教室は、十四回の学習と陶芸をはじめとする九回のグループ活動を終え、二月十四日に教室生二十七名が出席し、閉講式を行いました。



今年度最後の学習（くにみ女性教室）



最後の学習は公立藤田総合病院総婦長の寺島昭さんを講師に家庭看護について学びました。発熱、やけど、けいれんなどの症状から見た治療法に続いて、病院での心に残る患者さんとの出会いなど、心にしみる看護体験などをまじえてのお話があり、今後の家庭での看護について大変有意義なお話をいただきました。

閉講式では、皆勤賞一名、精勤賞五名の方に賞状が授与されました。次年度も学習内容を十分考慮し、皆さんの要望を活かした学習計画を立て実施したいと思えます。

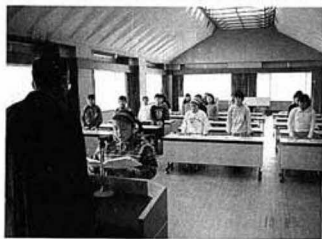
少年仲間づくり教室

昨年六月十日に開講した少年仲間づくり教室の開講式は二月十日、二十三名が出席して開かれました。

式では、鈴木公民館長のあいさつのもと、皆勤賞の実沢聖心さん、精勤賞の高橋佑也君ほか八名に賞状が贈られました。

続いて、斎藤久町教育長、大槻太藤田小学校長、佐藤忠雅小坂小学校長から仲間づくり教室での体験のすばらしさや、激励のことはをいただきました。最後に大木戸小学校五年生の岡田姫人三さんが感謝のことはを述べました。

式のあと、レクリエーションとして縄跳び、ピー玉、こま回しなどを楽しみました。



感謝のことはを述べる岡田姫人三さん

今年度は十回にわたり活動しましたが、出席した皆さんは八月に実施したキャンプの思い出などを楽しく話していました。

感謝のことは

少年仲間づくり教室生代表

岡田姫人三

私達は、「少年仲間づくり教室」でいろいろなことを教わりました。先生方は、いつもしんけんに私達に教えてくださいます。

ふりかえってみると、生物標本の作り方、南蔵王でのキャンプ、いろいろな物の測り方、最後に行われたたこ作りなど学校では体験できないことばかりでした。

その中でも私が仲間づくり教室に入ってからとても楽しくて良かったことで、一番心に残ったことは、二泊三日のキャンプ活動です。昨年はなかなか上手にできなかったテント張りも上手にできました。

食事の用意もスムーズにいきましました。注意されたりはめられたりもしましたが、先生がはげましてくださったからこそ「楽しかった。入って良かった」という思い出が心に残っているんだと思います。

また、たこ作りも苦労したのですが、心の中に残っているものの一つです。特にたこ糸の結び方はあまりやったことのない結び方でしたので、容易でなかったのですが、今まで知らなかった結び方をおぼえることができました。

こんな体験をしながら私はたくさん友達ができました。四年生のころまですれちがってても声をかけることもなかったのに、今では町を歩くと、たくさん知っている人に出会い、あいさつをします。本当に友達がどんどん増えて、とてもうれしく思います。

私は今年五年生です。仲間づくりというその名のとおり、まだ友達を作るチャンスがあと一年あります。ぜひとも来年も入って、仲間をたくさん作ってみたいのです。

今、外は寒さがきびしいですが、よい仲間と先生にかこまれて、私の心の中は、まるで春の日のようにぽかぽかとあたたかく、来年度へ向けての夢と希望でいっぱいです。胸がはずんでいきます。

最後になりましたが、先生方には、この一年間いろいろとお世話になりました。本当にありがとうございました。

気合鋭く白熱攻防

第三十回国見町・桑折町青少年健全育成剣道大会は二月二十五日、親舞台文化センター体育館で開かれました。

優勝 国見A
▽中学生
優勝 県北A
準優勝 県北B

大会は、両町の剣道に励む青少年が一堂に会し、心身の鍛錬と相互の新睦を図ることを目的に、毎年開かれていくものです。

▽小学生一・二年
準優勝 大久保正之
第三位 大久保正之

今年大会には小・中学生約八十人が参加。開会式では、国見スボラの斎藤賢君が力強く選手宣誓を行いました。参加した選手は皆さんが鋭い掛け声を館内に響かせながら、息詰まる好勝負を展開しました。

優勝 佐藤忠雅
▽小学生三・四年
準優勝 志村憲太
第三位 佐藤忠雅
▽小学生五・六年
優勝 斎藤賢
▽中学生男子
優勝 佐久間崇昭

国見町の成績は次のとおり。

▽団体戦
▽小学生低学年
優勝 国見
第三位 大枝A
▽小学生高学年
優勝 新井友香
準優勝 八巻しのぶ
第三位 菊地陽子



熱戦を繰り広げた剣道大会

わだい

民謡と舞踊の祭典

二月二十五日、観月台文化センターで、伊達地方の民謡と舞踊の愛好者たちが集い、日頃の練習の成果を披露する民謡交歓発表会が開かれました。この発表会は伊達各町持ち回りで開催され、今回で十回目。



健康で

楽しく

暮らしましょう

三月三日、国見町出身の谷津三雄さんの健康講演会が開かれました。健康の秘訣をユーモアたっぷりに講演。会場には笑い声があふれました。



中学生

パワー全開

—— テニスで ——

松田京子さん（二年）と半沢沙希さん（同）の二人は、三月二十六日から三重県伊勢市で開かれるソフトテニス中学生全国大会に、福島県選抜選手として出場します。思う存分、テニスしてらっしゃい。



ボスターコンクールで

国生おめでとう

子 の 名 保護者 町内会
明香莉(あかり)野村 道夫 板橋南戸南
紗帆(みずほ)松浦 誠司 宮町木町
梧史(きとし)寒河江正弘 山根町南
雄太郎(ゆうたろう)小野 植寛 市部谷
恵一(けんいち)山田 貴也 庄一
夕美夏(ゆみか)田中 貴也 庄一
真衣(まゐ)佐藤 宮崎
楓人(はやと)菅野 実山崎北

結婚おめでとう

氏 名 町内会
高野 弘 板橋南戸南
今野 幸子 宮町木町
近久 恵一 山根町南
阿部 藤代 市部谷
佐々木 貴也 庄一
渡辺 弘忍 宮崎
長谷川 忍 実山崎北

おめでとう

氏 名 年齢 町内会
泰 80 本宮町北
佐久間 88 宮町前
小黒 70 原町東
菅野 88 内谷東

緑化運動ボスターコンクールに応募していた菊地真由美さん（二年）の作品が、福島県推薦作品として全国大会に出展されます。おめでとう。



表彰おめでとうございます

■緑化功労者表彰

赤坂 兼治

寄付ありがとうございます

(敬称略)

寺島 詔

谷津三雄

国見ライオンズクラブ

J A 婦人部 森江野支部

佐藤工業株式会社

藤田郵便局

人口と世帯

3月1日現在(前月比) 2月中の動き

男 5,643人 転入 18人
女 6,070人 転出 34人
計 11,713人 出生 9人
死亡 5人

世帯数 3,109戸

4月の心配ごと相談

困ったことや相談したいことがあるときはお気軽にどうぞ。秘密は守ります。

5日(金) 佐久間モト・佐藤 光雄
15日(月) 阿部 俊恒・浅野やへ子
25日(木) 後藤 一・松浦ひろ子

【場所】役場(2階)相談室
【時間】午前9時から12時まで

編集 雑記

他意も悪気もないんだけど、鼻で笑うクセがある(らしい)。

編集・発行 国見町総務課

〒969-17
福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二、2の1
☎0245852111 FAX0245852181